

質 問 者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 原子力防災訓練と住民の思いは	令和6年度原子力防災訓練が2月8日に行われま
	した。今回は能登半島地震の教訓を踏まえた訓練が
	特徴とのことでしたが、率直に言って参加者が少な
	すぎるとの思いを強くしました。より多くの住民参
	加や住民の思いを大切にしたい避難訓練であるため、
	次の点について伺います。
	(1) 今回の町民参加20数人に至った経緯と、避難
	訓練の検証および今後にかすべき課題は。
	(2) 福島第一原発の事例を受けて、「重大な事故
	が発生した場合、即時にすべての住民を指定し
	た避難所に避難させることができるのか。生活
	環境の整った避難所生活ができることを約束で
	きるのか。国、電力に対して最大限の金銭保証
	をするよう働きかけることができるのか。」と
	の住民の声が聞かれました。
	訓練や避難に関する不安を解消することも防
	災上必要と考えますが、今後の訓練実施や計画
	策定に向けての対策や見解について伺います。
	(3) 全町民参加による避難訓練のために、具体的
	に計画を立てるべきではありませんか。
	(質問の相手：町長、担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 介護保険制度の現状 と問題点は	介護保険は2000年4月に制度が開始され、当初は
	「介護の社会化」がうたわれ、家族の介護負担が解
	消するという期待がありました。
	政府は、訪問介護の基本報酬額を昨年の4月から
	2～3%引き下げました。介護サービス全体では報
	酬を微増（全体で1.59%増）したものの、訪問介護
	を運営する事業者にとっては大変な状況との声が聞
	かれます。
	高齢者が安心できる介護制度であるために、次の
	点について伺います。
	（1）本町では、訪問介護事業所は本店1カ所、サ
	テライト1カ所と聞いていますが、利用者の状
	況や事業者の声などの現状を、どのように把握
	していますか。
	（2）介護保険制度の安定的な継続のためにも、近
	隣市町と連携し、国に対して訪問介護報酬の引
	き上げとともに介護保険の国負担の大幅増を訴
	えていくべきではないですか。
	（3）東京都世田谷区では、昨年、介護保険事業所
	に対して介護の人材不足や事業所の経営危機に
	対して区独自の給付金を行いましたが、本町で

質 問 者 阿 部 律 子

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	も町独自の給付金制度が必要ではないのでしょ
	うか。
	(質問の相手：町長、担当課長)